

平成31年1月16日

保護者様

桜林高等学校
校長 石井 航太郎

インフルエンザ予防について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より本校の教育活動に対し、ご理解とご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。
さて、年明けより寒さが厳しくなり、雨も降っていないため空気の乾燥した状態が続き、インフルエンザの流行が本格化しております。本校でもインフルエンザによる欠席が増加しております。下記のインフルエンザ予防に留意し、引き続き予防に努め、お子様の健康状態をよく観察していただきますようお願いいたします。急な発熱や、体調不良時には、早めに医療機関を受診していただきますよう重ねてお願いいたします。

記

1. 感染防止のため、不要不急な外出は避ける。(人込みを避ける)
2. 登下校、外出の時はマスクを使用する。
(公共の交通機関を利用する生徒は、予防の観点からマスクが有効です。)
3. 外出から戻った時、食事前は石鹸での手洗いをしっかりする。
(インフルエンザにはアルコール消毒も有効です。)
4. 登校前には体温を測る。
(登校前にご家庭での健康観察をお願いします)
5. 規則正しい生活を送り、バランスの取れた食事を取り体力を蓄える。
6. 部屋を定期的に換気し、清潔な空気と湿度を保つ。

*今はスマートフォンが感染経路として問題になっています。スマートフォンに付着したインフルエンザウイルスは、24時間程度感染力を保つといわれており、手洗いをしっかりしてもスマートフォンに触れることで再び手にウイルスが付着することもあります。スマートフォンを介しての感染にもご注意ください。